

学業奨学生制度のご案内【返還不要】

国立大学並の学費

最大で3回の選抜試験を受験することができます。

本学が実施する3回の一般入学試験のいずれかで学業基準を満たした場合、奨学生制度が適用されます。
(AO・推薦入試の合格者も受験可)※「船田特別奨学金(経済支援)」の選考は、一般入学試験 第1回に限りです。

センター試験利用も適用
詳しくは入試課まで

学業特待奨学生

成績優秀

【選抜試験】一般入学試験 第1回・第2回・第3回
【学業基準】国語・英語の2科目受験…2科目合計得点率 **80%**以上

入学金全額免除
授業料全額免除

初年度 免除額 **95万円**で年間 **37万円**
2年次以降 免除額 **65万円**で年間 **35万円**

学業奨励奨学生

国立大学並の学費

【選抜試験】一般入学試験 第1回・第2回・第3回
【学業基準】国語・英語の2科目受験…2科目合計得点率 **60%**以上

授業料一部免除

初年度 免除額 **45万円**で年間 **87万円**
2年次以降 免除額 **45万円**で年間 **55万円**

●国立大学の初年度学費の標準は約82万円。2年次以降の学費の標準は約54万円で計算しています。 ●上記費用は平成28年度実績を元にした金額であり、他に学生教育研究災害傷害保険料及び学生会費、後援会費等が必要です。
●学業奨学生制度の他に留学生減免制度、スポーツ特待制度があります。 ●その他に、経済支援を目的とした「船田特別奨学金制度」がございます。選抜方法に家計基準等が含まれます。選考は一般入学試験・第1回に限りです。
船田特別奨学金制度(経済支援)に関するお問い合わせ……学生課(TEL 028-670-3641)

平成29年度 入試日程

※詳細は、必ず「平成29年度学生募集要項」でご確認ください。

■作新学院大学(経営学部・人間文化学部)

●AO入試・吹奏楽AO入試

入試区分	出願手続期間(締切日必着)	試験日
第2回	～11/24(木)	12/3(土)
第3回	2/13(月) ～3/9(木)	3/17(金)

選抜方法／志願書・面談

●一般入学試験

入試区分	出願手続期間(締切日必着)	試験日
第1回(奨学生選抜試験を兼ねる)	1/5(木)～1/25(水)	2/4(土)
第2回(奨学生選抜試験を兼ねる)	1/30(月) ～2/9(木)	2/17(金)
第3回(奨学生選抜試験を兼ねる)	2/20(月) ～3/9(木)	3/17(金)

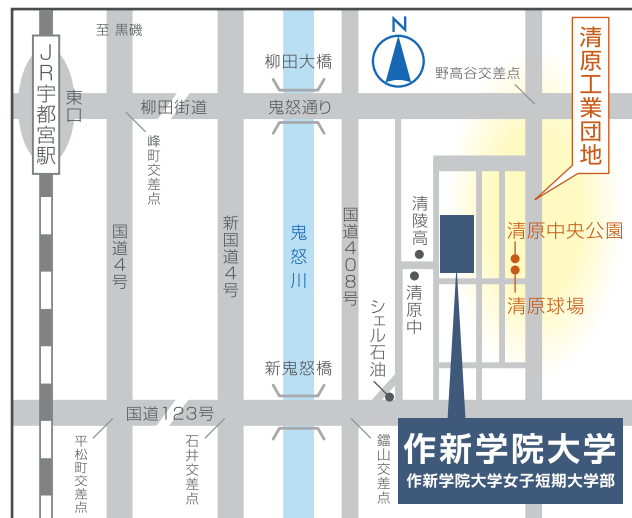
試験科目・選抜方法／英語・国語 2科目受験必須
※ただし、合否は得点の高い1科目で判定、奨学生選抜は2科目の合計得点で判定

センター試験利用 I 期	1/23(月)～2/15(水)	本学の個別学力試験は課しません
センター試験利用 II 期	2/20(月)～3/15(水)	

試験科目・選抜方法／国語・外国語より1科目と地理歴史・公民・数学より1科目を選択 ※合否は2科目の合計得点で判定

■作新学院大学
女子短期大学部(幼児教育科)

入試区分	出願手続期間(締切日必着)	試験日	試験科目
推薦入試(自己推薦)	～11/24(木)	12/10(土)	表現力審査・面接・調査書
一般入試	1/5(木)～1/25(水)	2/4(土)	英語・国語 2科目受験必須 ※ただし、合否は得点の高い1科目で判定 奨学生選抜は2科目の合計得点で判定



作新学院大学
作新学院大学女子短期大学部

〒321-3295 栃木県宇都宮市竹下町908
TEL.028-667-7111(代表)／FAX.028-667-7110

【お問い合わせ】入試課 TEL.028-670-3655

<http://www.sakushin-u.ac.jp/>



経営学部	●経営学科	●ビジネスマネジメントコース ●会計・情報マネジメントコース ●コミュニティマネジメントコース
	●スポーツマネジメント学科	
人間文化学部	●人間文化学科	●発達教育専攻 ●心理コミュニケーション専攻
女子短期大学部	●幼児教育科	
大学院	●経営学研究科 博士(前期・後期)課程 ●心理学研究科 修士課程	

作新学院大学ニュース



SAKUSHIN GAKUIN
UNIVERSITY

<http://www.sakushin-u.ac.jp/>

発行：作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 地域協働広報センター
〒321-3295 栃木県宇都宮市竹下町908 TEL.028-670-3614



作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部は
「宇都宮マラソン大会」を応援しています。

昨年度の
一般女子ハーフマラソン
優勝者がアドバイス!!

ランナー必見!! 《宇都宮マラソン》
コース攻略ポイント

コースのポイントは
中面へ!!

本学の菅谷講師が実際にコースを走って見つけた「ここは!」という
コース攻略ポイントをランナーの皆さんにお届けします。

菅谷美沙都
プロフィール

作新学院大学経営学部スポーツマネジメント学科講師、同大学陸上競技部コーチ。専門はスポーツ経営学。
研究と実践の両面から走る楽しさや喜びを伝えることを日々探究している。自身も市民ランナーとして
全国各地のレースに参戦。2013・2015年宇都宮マラソン優勝、奥武蔵ウルトラマラソン準優勝、飛騨高山
ウルトラマラソン準優勝など。



初心者ランナーは、まずここから
賢いマラソンランナーになるための3つの心得

1 走ることを通じて、新しい自分を再発見しよう!!

マラソンは「知恵のスポーツ」。目標タイムを設定したり、レースに向けてトレーニング計画を立てたり、練習メニューを考案したり、まさに自分を
“マネジメント”することが必要です。マラソンは、人との競争ではなく、自己の可能性に挑戦することで新しい自分を発見できるのが醍醐味
だと思います。トレーニングを積み重ね、レースで目標をクリアできた時の達成感はかけがえのないものです。日常生活で、このような体験は
なかなかできません。ぜひ、自分に挑戦状をかざし、マラソンという冒険へ一歩踏み出してみませんか?

2 まずは週3回の運動習慣から!!

マラソン(42.195km)に挑戦したい!と思っても、何をどうすればそんな長い距離を走れるようになるのか、悩んでしまいますよね。運動習慣の
ない方は、まず「週3回、最低20分間身体を動かし続ける」ことから始めましょう。ウォーキングでも、自転車でもよし!
いきなり長い距離を走り出すと必ず怪我を招きます。マラソンランナーへの第一歩は、意識とライフスタイルの
改革。30分早起きをして、朝日を浴びながらのウォーキング、気持ちいいですよ!



3 走る楽しさを1つ見つけよう!!

「菅谷先生は、走っていて何が楽しいのですか?」よく学生に質問されます。うーん、この質問にいつも
明確に答えられません。理屈なく走ることが大好きだからです。レースやトレーニングが辛いと思
ったことは何度もありますが、今の今まで走り続けているのは、やっぱり楽しいからだと思います。
継続には「楽しさ」が必要です。走り終わった後のビール、スイーツ、大いに結構。走ることのでられる
楽しさを1つ、まずは見つけてみてください。